

じゆくご 熟語ランド

第46回

田代しんたろう



おび
帯に短し

たすきに長し

言葉の意味

たすきは和服で袖やたもとをたくし上げる紐やおじょう帯状の布のこと。がんばる時にかけますね。



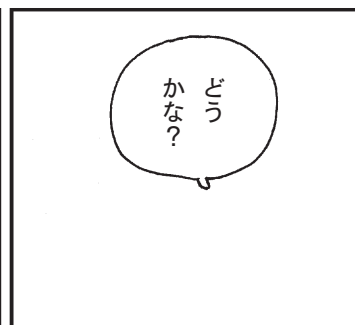
おび帯としては長さが足りなくて結べず、かといってたすきに使うと長すぎて邪魔になる中途半端な長さの状態を言います。使いみちに合わないために役に立たない時に使います。

こんなふうに使つよ

この間取りだと一人暮らしには広いし家族で住むには狭すぎて帯に短し たすきに長し だなあ



しゅうじくんの
習二君の
おび 帯に短し
たすきに長し





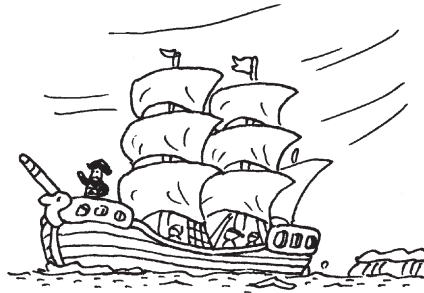
しゅうじ君の ことわざ。

順風満帆

(じゅんぷうまんぱん)

言葉の意味

進みたい方向に順調に追い風が吹いて、船の帆がいつばいに風を受け、心配なく快適に目的地に向かって進んでいる様子です。



ものが事が滞りなく、考えた予定通りに、順調に進んでいることを表します。気分上々、晴れ晴れとした気持ちで調子の良い感じですね。

こんなふうに使つよ

順風満帆と言われているところでも見えないところで努力してるんだね

この先が順風満帆とは限らない

注意してゴールを目指そう

習二君の
順風満帆

書道大会も
近いし
練習だ

たいかい
むけて

順風満帆

練習が
はかどる
と……

調子は
どうかな

順風満帆の
練習の後に
おやつよ

おっ
順風
アンパン

今年
流行ってる
しね

おなか
が
すいて
きたな